

平成 26 年度第 6 回国立大学法人静岡大学長選考会議議事録

日 時 平成 26 年 12 月 15 日 (月) 16 時 45 分～17 時 48 分  
場 所 事務局大会議室  
出席者 岡部、塩田、杉田、伊藤、酒井、塩尻、佐古、糠谷の各委員  
陪席者 鈴木、櫻本の各監事  
前田事務局長、石崎総務部長

I 議事録の承認

平成 26 年度第 5 回国立大学法人静岡大学長選考会議 (平成 26 年 11 月 4 日) 議事録 (案) を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 学長候補者の選考について

議長から、意向投票 (平成 26 年 12 月 11 日実施) の結果及び投票率について、参考資料 1 及び 2 により説明があり、併せて「静岡大学長選考基準」に照らし、各候補者から提出された「静岡大学長適任候補者調書」のほか、意向投票の結果を参考として、抱負等発表会 (平成 26 年 11 月 27 日・28 日実施) 及び本日実施の面接の評価を踏まえ、学長候補者を選考願いたい旨の発言があった。

続いて、各委員から、本会議が提示した選考基準を念頭に、面接における質疑応答、意向投票の結果等を踏まえ、学長適任者について発言があった。

種々審議の結果、全体に占める票数に留意するも、伊東幸宏候補が現在進行中の大学改革を更に推進し、今後の大学運営に関し、最も明確なビジョンを示したとの意見が大勢を占めた。

以上を踏まえて、学長選考会議は、伊東幸宏氏を次期学長候補者として決定した。

なお、席上、伊東候補のこれまでの、静岡大学長としての経験を踏まえ、静岡大学が今後行おうとしているガバナンス改革をはじめ、様々な大学改革の取り組みを着実に実行するため、部局長はじめ教職員とのコミュニケーションを深め、更なるリーダーシップを発揮願う必要性について意見があり、議長から当人に伝達することとした。

2 学長候補者決定の公示文書について

議長から、学長候補者決定の公示文書について、「1 学長候補者の選考について」の議論を踏まえて提案があり、席上資料 1 のとおり作成し、これを承認した。

なお、本公示文書は、12 月 16 日 (火) 11 時 00 分に公示し、併せて本学ウェブサイトにも掲出することとした。

3 学長候補者決定の学長への報告について

議長から、学長選考規則第7条第2項に基づき、本会議から学長への学長候補者決定の報告について、資料2により提案があり、審議の結果原案どおり承認し、議長から手交の上、報告することとした。

4 学長候補者決定の記者発表について

議長から、学長候補者決定の記者発表について、席上配付資料により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、記者発表は、議長が12月16日（火）11時から、事務局大会議室において行うこととした。

5 学長候補者決定等の各学長適任候補者への連絡方法について

議長から、学長候補者決定等の各学長適任候補者への連絡方法について、本会議終了後、議長から伊東幸宏氏及び梅澤 収氏、永津雅章氏の各候補に電話により伝達することの提案があり、承認した。

なお、伊東幸宏氏には12月16日（火）の記者発表に引き続き、記者会見を行うことを併せて連絡することとした。

以 上